

サンビレッジ高平台だより

和顔愛語

令和二年新年号



新年のご挨拶

特別養護老人ホームサンビレッジ高平台
施設長 白井志津子

あけましておめでとうございます。

新しい年の始まりをお健やかに迎えになられたことと存じます。日頃より、ご家族の皆様、関係医療機関そして地域の皆様の変わらぬご支援・ご協力に対し、心より厚く御礼申し上げます。

昨年（2019年）の5月1日、元号が「平成」から「令和」と変わり、新しい時代がスタートしました。そもそも元号とは、645年の大化の改新時に「大化」という元号が制定されたのが始まりだそうで、その後長きにわたり様々な元号が制定されたのはご存じのとおりです。今回の「令和」はなんと248番目の元号だそうです。「令和」は出典が万葉集ということで多くの方が感嘆の声をあげました。私もその一人ですが……

しよしゅんのれいげつにして きよくかぜやわらぎ うめはきょうぜんのこをひらき らんははいごのこうをかおらす
「初春の令月にして 氣淑く風和ぎ 梅は鏡前の粉を披き 蘭は珮後の香を薫す」

「令和」はこの上記文言から引用したものだそうですが、現代語訳を調べてみましたら、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められていました。この現代語訳を読んで私なりに（独断と偏見です）「令和」のキーワードを「平和」「人々が集まる場」「楽しむ」「心を通わせる」「気品ある文化」と考えてみました。兎にも角にも、「令和」は素敵な元号には違いないようです。

そして、今年令和2年は、二度目となる東京オリンピックが開催される予定です。熊本にも海外から多くの訪日客が押し寄せることでしょう。熊本がどんな風にグローバル化されるのか今から楽しみでもあります。そんな2020年の干支は最初に戻って「ねずみ」。子年にあたります。ねずみはどこでも生きていけるだけに、環境への適応能力が高い動物です。誰にでも合わせられ、コミュニケーション能力に長けていて、自然と人を惹きつけるという特徴がねずみに例えられる話です。また、「火事の前にはねずみがいなくなる」「ねずみは沈む船を去る」などの諺があるくらい鋭い勘とひらめきを持っていると言われます。そんなねずみにあやかって、どんな状況下でも危機察知能力を活かすことができたら、人生をもっと楽しめるのかもしれない。

今年もキラッと輝く年でありますようにと願いつつ、この新しい年が、皆様にとってより佳き年になりますよう心より祈念いたします。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

デイサービス



コスモス見学 秋風が気持ちよさそう・・・



クレープ作り！手際よく巻かれていました。



フードパルのバラは、いつも綺麗ですね



園芸：プランターにチューリップなどの球根を利用者の皆さんと植えました。球根は植木町鑑田の『興農園』様よりご寄附頂いたものです。春、綺麗に咲くのが楽しみです♪



皆さんでクリスマスツリーの飾りつけを頑張られました。



11月1日は寿司の日！ちらし寿司を作りました！

新職員紹介

個人情報保護の為、職員の写真と氏名は

ホームページでは非表示とさせていただきます。

入所棟 (ユニット)



11月のユニット調理は ちらし寿司でした！

野菜やハーブを植えました。
スクスク育つよう見守りです！



お誕生日にケーキを食べに外出しました^o^(違った雰囲気を楽しむのもいいですね



←↓フードパル熊本に
外出した時の写真です。
お天気も良く、秋の紅葉
を満喫しました。

↑クリスマス交流会を
開きました。職員お手製の
ケーキなどでおもてなしです♪



右：
普通食



左：
ソフト食

右：
普通食



左：
ソフト食

食事はその方に合わせ柔らかく調理され、食事形態は様々です。見た目も美味しくなるよう工夫しています。栄養科の皆さん、これからもよろしくお願ひします！

ボランティア・地域交流



桜山ちんどん隊様



二胡演奏：高瀬清一様



エンジョイズ様



習字教室：上田悦子様・川田次代様



水彩画教室：野崎和子様



パンフルート演奏：田口真二様



コールアマービレ様



ベテル教会様



熊本法人会様



今年度初めてボランティアに来ていただいた方もいらっしゃいました。聞き慣れない楽器演奏に、皆さん興味津々でした！ありがとうございました。



高平台小学校 車椅子、高齢者疑似体験



～オレンジカフェおおくほ～↑12月のオレンジカフェで地域の皆様と大窪公民館で陶芸をしている様子です。今年の干支（ねずみ）を作成しました。出来上がりが楽しみです♪

熊本市北区大窪3丁目11番47号
サンビレッジ高平台 施設長 白井志津子（発行責任者）

－ 編集後記 －

お天気にも恵まれ、穏やかな新年を迎えられたことと存じます。元号が令和に変わっても、お互いを思いやる心は変わらず持ち続けたいものですね。風邪の流行る季節。どうぞご自愛ください。

広報委員：田中・山本

